

2021年度委員会事業報告書

会議体名 ブロック大会事前準備会議体

専務理事 山田真之介
議長 佐々木大地
副議長 滝下豊
メンバー 山本恵介
杉本有史
松井祐介
井上真行
伊藤壮真
寺部規矩也
佐藤勝亮
田原嵩大
松山剛大
美山徹薫
山口佳秀
城所宏全
佐竹孝之



【担当事業及び担当例会】

第55回愛知ブロック大会豊川大会に向けてのPR動画、横断幕の作成

【実施効果及び成果】

【対内】

オネスティーにて発信、YouTubeで公開を通して、豊川の魅力を共有することができた。

【対外】

愛知ブロック大会知多大会に参加した1010名に対し豊川大会のPRを行い、参加意欲を高める事ができた。

【動画・横断幕の目的について】

＜動画＞動画を見た県内青年会議所の会員が「豊川に行ってみよう」と思っていたこと。

＜横断幕＞メンバーが豊川大会のPRする際に、離れた所からでも視覚的インパクトを与えること。

- ① 豊川市の歴史を知っていただく。
 - ・豊川稲荷、砥鹿神社、手筒祭り、うなごうじ祭りなど中心に「地域文化の歴史」
 - ・戦後からの復興、また豊川青年会議所の創立を遡る「豊川の成り立ちの歴史」

- ② 豊川市の資源(魅力)を知っていただくこと。
 - ・薔薇や、スプレーマム、いなり寿司、ケチャップ等「物質的な資源」
 - ・御油の松並木、赤塚山公園、平和記念公園など「観光名所等の資源」

- ③ 豊川市の楽しみ方を知っていただくこと。
 - ・ゴルフ場が多く、各コースの特徴を楽しむことができる。
 - ・本宮山の登山を楽しんだ後には、本宮の湯で疲れを癒すことができる。
 - ・豊川稲荷の表参道では、豊川的情绪を感じながら食べ歩きグルメを楽しむことができる。
 - ・本年度開催されるプロジェクションマッピングで、毎月夜間参拝を楽しむことができる。

上記の動画・横断幕の作成計画について、①の豊川の成り立ちの歴史は、PR動画には合わないと判断し削除いたしました。

ほぼ計画通り撮影を行い、動画・横断幕を作成する目的は達成できたと考えます。

【反省並びに今後の課題】

【対内】

現地へ参加した人数から考察して、PR動画を共有するだけでは「主体性を養う」という点には至らなかった。

【対外】

愛知ブロック大会知多大会に参加しなかった会員へ対し、PR動画を見せることができず参加意欲を持たせることが出来なかった。

【議長所見】

第55回愛知ブロック大会豊川大会に向けてPR動画、横断幕を作成致しました。お披露目の知多大会ではzoom開催という事もあり現地で多くのJCメンバーに直接見て頂く事は叶いませんでしたが、多くの豊川メンバーに参加して頂き、しっかりと次回は豊川大会だとPR出来たと感じます。

ブロック大会のPR動画ではなく、豊川市のPR動画のコンセプトで会議体メンバー一丸となり、豊川の魅力を改めて感じるとともに、豊川市をPR出来る動画作成に携われた事嬉しく思います。そして豊川大会に向け私達準備会議体から実行委員会へと、この熱いソトンを繋げて参ります。

【専務理事所見】

2022年に開催される第55回愛知ブロック大会豊川大会は、2年間のパンデミックを経て、これからのブロック大会のあり方を示す絶好の機会です。今までのカタチに囚われる事なく、新しい取り組みに挑戦する大会の序章として、今回作成したPR動画はとても斬新なものでした。視聴者からは好評をいただき、豊川大会への参加意欲は高まっていると感じています。

今回の反省点として、外部への動画配信が知多大会だけだった事です。2022年9月までにしっかりとPRを行い、多くの来場者を迎える豊川大会へと繋げて参ります。